

# 第9回山口県レフェリーアカデミーを山陽小野田市で開催

2019年12月15日(日)



第9回山口県レフェリーアカデミーを12月15日(日)に行いました。今回は大学生2名、高校生1名インストラクター1名の参加でした。実践をメインとして20分実践×4本を行いました。実践のテーマとしては「個々の課題克服」でした。1本目の課題を2本目、3本目、4本目でクリアしてより良いレフェリングを目指してもらいました。課題に対してはコーチングを利用しながら自分自身で考え、自分自身で答えを出してもらいました。午後からの座学では試合の振り返り、「試合開始前の準備」の講義、競技規則テストを行いました。来月の1月でレフェリーアカデミー全10回を終えようとしています。少しでも成長につながってくれたらと思います。



## インストラクターコメント

### 内田康博レフェリーアカデミーマスター

今回はU13、U14のトレセンフェスタを利用して行いました。当日はレフェリーインストラクタートレセンも同時に行われており、多くの審判員やインストラクターが会場におられました。色々な意見交換が行えて審判員にも有意義な時間だったと思います。20分を4本と中々タフなスケジュールでしたが課題を持ってしっかり取り組んでくれました。レフェリングに対して数多くの質問をして、それに対しての答えを自分自身で出すというコーチングの手法を用いてみました。数多くの質問をされることには多少戸惑っていましたが、自分自身で考えて答えを出すという事を楽しんでいる様子もありました。競技規則テストに関しては良い成績を残してくれました。特に高校生が満点を取ってくれたので大学生には大きな刺激となっています。レフェリングを楽しみながら成長してくれているのはとても良い成果だと思います。

## 参加者コメント

### 稲木優希(3級審判員)

今回のアカデミーでは、「ボールの近くに行く」というテーマを意識し、レフェリングをしました。常にボールの近くでジャッジをするためには、次のプレーを予測して先に動き出すことが最も大切だということが分かりました。次のプレーを予測し先に動き出すために、攻守の交代やセットプレーの場面での切り替えを早くすることでレフェリングに余裕ができ、より良いジャッジをすることが出来ると思いました。今回、教わったことを副審のいない8人制審判にも生かして今日より良いレフェリングが出来るようにしたいです。

## 次回開催

2020年1月26日

審判スキルアップや昇級を目指している方の参加を募集いたします。同じ志をもった仲間と一緒に勉強してより良いサッカーの創造を求めて行きましょう。参加ご希望の方は山口県サッカー協会のHPをご確認の上担当者へご連絡下さい。

担当者

氏名 内田康博(山口県レフェリーアカデミーマスター)

電話番号 090-8248-2127

メール zico0717@ybb.ne.jp



一般社団法人

山口県サッカー協会